

お知らせ

「南海トラフの巨大地震・津波」に備え、 四日市港の港湾BCPについて議論します

～第2回四日市港港湾機能継続計画作業部会を開催～

1. 概要：

四日市港では、港湾BCP（港湾機能継続計画）の策定に向けた具体的検討を行うため、中部地方整備局及び四日市港管理組合が中心となり、関係行政機関、業界団体等の実務担当者が構成される第2回作業部会を開催します。

第1回の部会では、発災後の港湾機能の早期回復を果たすための関係者の役割・手順や体制確認を主目的とした緊急物資輸送にかかる行動計画（案）を作成する方針を示し、第2回となる本部会では、本計画（案）のとりまとめ、今後の検討内容等について、関係者と意見交換を行います。

なお、本部会は、平成24年11月5日に公表した中部圏地震防災基本戦略に関連する取り組みです。

2. 日時： 平成25年2月26日（火）10：00～11：30

3. 場所： 三重県四日市市本町9番8号
四日市市民交流会館（本町プラザ） 1階ホール

4. 会議のメンバー及び主な議題： 別紙1参照

5. 解禁： 指定なし

6. 取材： 写真撮影・傍聴につきましては冒頭の挨拶までとし、これ以後の傍聴は不可とさせていただきます。なお、会議の結果概要については、会議終了後、担当者が会議の議事概要を説明させていただきます。

7. 配布先： 中部地方整備局記者クラブ、四日市市政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス

8. 問合せ先： 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
港湾物流企画室 嶋倉、港湾空港防災・危機管理課 山際
TEL 052-651-6490

1. メンバー

座長 : 長瀬 和則 中部地方整備局 四日市港湾事務所長
副座長 : 瀬賀 康浩 四日市港管理組合 経営企画部理事

構成員 : 日本埋立浚渫協会 中部支部
三重県建設業協会
三重県港湾空港建設協会
四日市港運協会
四日市市
三重県 県土整備部
四日市海上保安部
中部地方整備局 道路部
中部地方整備局 三重河川国道事務所
中部運輸局

※構成員については、検討内容や進捗状況に応じて、適宜拡充を図る予定です。

事務局 : 中部地方整備局 港湾空港部
四日市港管理組合 経営企画部

2. 主な議題（予定）

- (1) 東日本大震災における港湾施設の被害、港湾の初動対応等について
- (2) 四日市港港湾機能継続計画の検討について
- (3) 今後の検討内容等について
- (4) 意見交換
- (5) その他

(参考) 中部地方整備局の港湾における地震・津波対策の検討経緯について

【中央防災会議 防災対策推進検討会議】 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ

【主な検討課題】

- ・南海トラフ巨大地震による定量的な被害想定、定性的な被害シナリオ
- ・南海トラフ巨大地震に対する予防、応急、復旧・復興の各対策の方向性
- ・対策の実効性をあげていくという観点で望ましい法制度等のあり方 等

- * WGの下に南海トラフ巨大地震対策協議会、地方ブロック協議会を設置
- ・官民の主体を幅広く集めた場を設定して平時及び非常時に備えた関係構築

【内閣府】 南海トラフの巨大地震モデル検討会

【主な検討内容】

- ・想定震源域・想定津波・波源域の設定の考え方
- ・最大クラスの震度分布・津波高の推計結果
(平成24年度は10mメッシュ津波高・浸水域・液状化危険度・時間差発生・長周期地震動について検討)

連携

最新の知見の活用

【国土交通省】 交通政策審議会 港湾分科会 防災部会

【主な検討課題】

- ・「港湾における地震・津波対策のあり方」(答申)の策定
- ・答申の公表(6月13日)

最新の知見の活用

最新の知見の活用

- ・シミュレーションモデル
- ・津波推計結果

【中部地方整備局】 主要港湾における地震・津波対策検討会議

【主な検討内容(平成24年度)】

- ・「港湾における地震・津波対策のあり方」(答申)等、最新の知見を踏まえた基本方針のフォローアップ
- ・「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の最新の知見を踏まえた津波シミュレーションの補正

【静岡県】

静岡県津波対策検討会議

- ・県内の地震・津波対策について検討

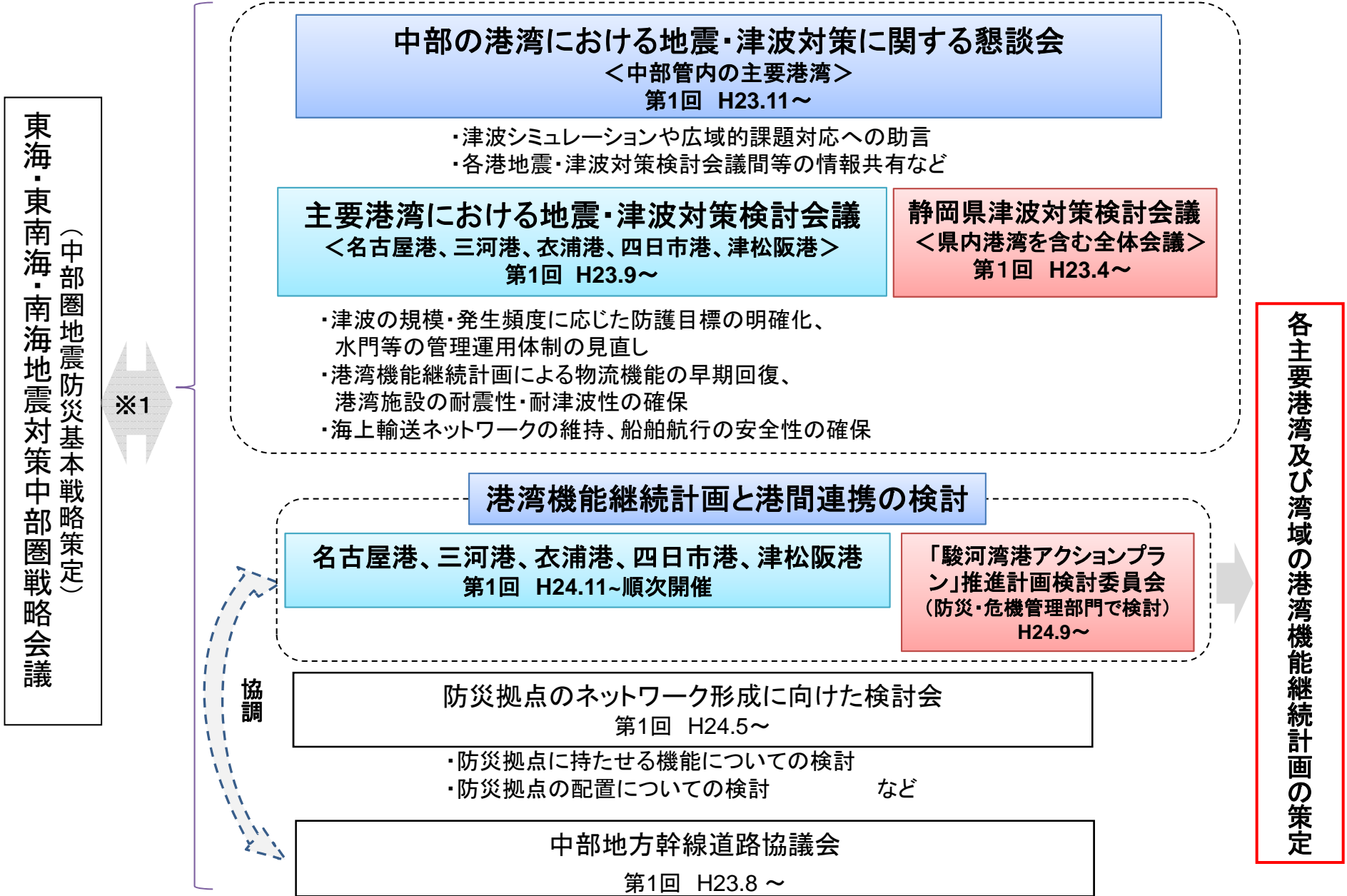
【中部地方整備局】

中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会

中部からの提案

答申を踏まえた、防災対策の実施

(参考) 中部地方整備局の港湾における地震・津波対策検討 体制図(イメージ)



・早期復旧支援ルート確保手順(中部版くしの歯作戦)を策定 (H24.3)